

横須賀はアメリカ

ここはアメリカ？神奈川県横須賀市のホテルで一泊した。チェックインするお客のほとんどがアメリカ人。受付カウンターでは英語での会話が交わされていた。一瞬私も英語で受付しないとイケないのかと錯覚したほどだ。ホテルの従業員に聞くと宿泊者の90%がアメリカ人との事。荷物を部屋に置いて一階ロビーのカウンターバーでビールを飲んだ。周りにいるすべての客が大柄で筋肉隆々の男ばかり。私(体重120kg)も日本では大きい方だがここではまるで普通サイズ。聞こえる会話は全く分からないと言っていいほどの早口の英語。

街に出て歩いてみた。英語の看板がやたら目につく。アメリカ人が好みそうなバーやレストラン。どことなく危なかしそうなネオンのお店。横須賀を訪問するのは初めてののだ。気軽に入れる居酒屋の暖簾を潜った。明るいお店の人の対応にホッと一安心。

江戸時代より横須賀のこの地は国防の拠点とされ、その後も大日本帝国海軍の軍事都市として、更には第二次世界大戦の敗戦後にはアメリカ軍第7艦隊及び海上自衛隊自衛艦隊の重要な基地となり現在に至っている。

私の知人にも米軍基地内で働く日系人がいた。英語と日本語を巧みに使い分けて話す。どちらかといえば英語の方が母国語のようであった。両国の国民性を理解し文化習慣をみごとに生活の中で楽しんでおられた国際人のご家族であった。生きておられれば百歳近く。



撮影 2015 年春

